

くすり百年匠通信 ^{たくみ} Q&A 特集号

 成光薬品工業株式会社

〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大塚739
TEL 0745-55-0044 FAX 0745-55-5265
URL <http://www.asm.ne.jp/~seikou/>



Q 病院からもらっている高血圧の薬と、強心薬の仁救は一緒にのんでも大丈夫でしょうか？(70歳代・男性)

A 大丈夫です。仁救が高血圧の薬の作用を強めたり、弱めたりすることはありませんよ。また、強心薬と聞くと血圧が上がるのでは？と想像しがちですが、強心薬と血圧の関係はありません。

病院からもらう高血圧のお薬は大きく分けて6種類あります。そのほとんどが血液や血管に作用するのに対し、仁救はその元となる心臓の働きを良くします。このように作用する場所が違うため、影響を与えることがないのです。

しかし、ごくまれに高血圧の方に心臓に作用するお薬が処方されている場合があります。成光の長い歴史の中で、高血圧の方が仁救をのんで倒れたり、血圧が急に上がった事例はありません。しかし、もし不安でしたらのお時間をすましてください。朝・夕と病院の薬をのまれているならばお昼に仁救をのむといったように、充分間隔を空ければなお問題なく安心してのんで頂けますよ。仁救は高血圧の方からもお喜びの声もたくさん頂いております。



Q アメリカに長期滞在します。禄丈3本持って行きたいのですが、税関は通過しますか？(50歳代・男性)

A 大丈夫です。禄丈は問題ありませんよ。税関はワシントン条約に記載されている生薬が配合されているお薬が通過できません。たとえば麝香、熊胆、犀角、羚羊角等がワシントン条約に記載されており、成光では仙客葆光、成光片仔膽が海外に持って行くことができません。ちなみに、これらのお薬の原料は現在輸出入できないため、ワシントン条約締結以前に輸入された在庫でつくられております。ですから、いずれはつくれなくなってしまう大変貴重なお薬なのです。

アメリカに長期滞在なさるそうですが、禄丈があると心強いですね。



Q 六神丸の瓶の内壁にカビのようなものが見られるが？(40歳代・男性)

A 調査した結果、カビではありませんでした。また有効成分の量についても変化はございませんでした。個々の成分について確認作業を行いましたがいずれの成分にも該当せず、おそらく複数の揮発しやすい成分が瓶の中で混ざり合い、結晶化したものと思われます。

生薬成分主体のお薬ではよくあることであり、使用上の問題はございませんよ。



大丈夫です!!

Q 人工透析を受けていますが、仁救をのんでも構わないでしょうか？(50歳代・女性)

A 大丈夫です。人工透析で注意しなければならない成分は制酸剤ですが、仁救に制酸剤は含まれておりません。

制酸剤は胃腸薬などで胃酸を中和するために配合されている成分で、例を挙げると、水酸化アルミニウムゲル、ケイ酸アルミン酸マグネシウム、ケイ酸アルミニウム、合成ヒドロタルサイト、炭酸水素ナトリウム、炭酸マグネシウム、メタケイ酸アルミニウムなどです。

制酸剤を含むお薬には「してはいけないこと(服用しないこと)」として、透析治療を受けている人、とありますので充分ご注意くださいね。

成光ではお客様相談窓口を開設しております。お薬、健康に関する質問など些細なことでもお受けいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

成光薬品の相談窓口

☎0745(55)0044

受付時間 10時～17時(土・日・祝を除く)



相談窓口担当者

おぼら よしひろ
管理薬剤師 小原 喜博